

柘植地域

まちづくりだより 第211号

発行 柘植地域まちづくり協議会事務局  
三重県伊賀市柘植町一〇六四七番地  
(柘植地区市民センター内)

柘植地域俳句コーナー  
芍薬の

今日開かんと

光受く

吉岡好子

基盤を固めて、

柘植地域の未来を

切り拓こう

4月14日(土)夜7時半から、市民センターで臨時総会、続いて定期総会を開催しました。

まち協組織を地域の中核組織として充実させるために、1年間かけて検討してきたことをふまえた規約改正と役員選出、昨年度の事業報告と平成30年度の事業計画を審議・決定しました。

臨時総会では、まちづくり協議会の目的(下記)を確認したうえで、昨年度に続いて、実状をふまえた規約改正を提案しました。

ポイントは平成23年度に設置した特別部会(区長部会と女性部会)のありようを変更したことです。

柘植地域まちづくり協議会の運営は、設立当初より12人の区長が中心となって進めていましたので、大きな問題にはなりませんでした

第2条 この協議会は、伊賀市自治基本条例の趣旨に従い、柘植地域を住みよい地域にするため、『柘植地域まちづくり計画』に基づくまちづくりの実践に努めることを目的とする。



が、平成23年当時、伊賀市全体では、自治協と自治会のあり方が問題となり、市に審議会が設けられ、「市との窓口は住民自治協議会(まち協)に一本化する」こととなりました(左図)。

そのことなどから、市からの各種情報を確に区に伝えたり要望を上げたりするには会議が別にある方がよいということから、「区長部会」を特別部会として設置したので。

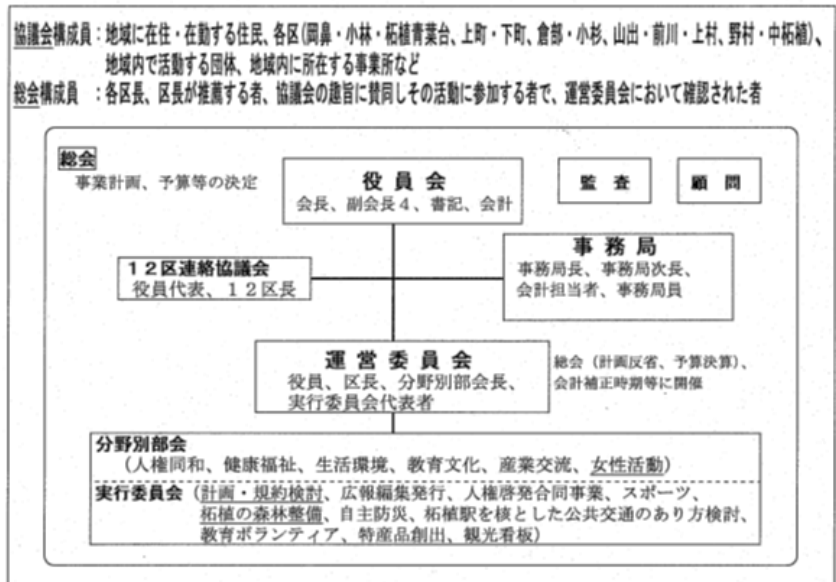
その後も年々、区長の仕事量は増加傾向にあったため、その負担を減らすには、「区長職は市に関わることに軸足を置く」、すなわちまち協事業から少し外れるような形が望ましいのではないかと考え、「12区連絡協議会」という形に変更することにしました。また区長同士の役割分担も進めました。

ただし、今回の変更においても、「区長」はまちづくり協議会の運営委員という位置づけは変わりません。

次に、「女性活動部会」についてです。まちづくり活動に女性参加が遅れていた当時、現状を改革していくために「女性が集う場をつくろう」と設置されたのが特別部会としての「女性部会」でした。

それから、6年が経過し、さまざまな活動を通じて、女性がまちづくり活動に参画する下地はできました。次は、活動の充実とともに「男性の意識改革をより進め、男女共同参画時代を作り出すこと」をめざした部会として今回リニューアルしました。

また、役員選出の件については、昨年来の選考委員である平野努さん(写真右)からの提案を受け、空席であった会長職に半田三都生副会長(昨年度代表)が、新副会長には上村区の城出憲一さん(写真左)が着任しました。



なお、臨時総会の議長は柘植青葉台区長の森恵美さん(写真)が務めてくださいました。また、「活動実態に見合った報酬に近づける」ために報酬額の改定も提案し承認されました。



区分(人数)	報酬の年額
会長(1)	100,000円
副会長(4)	25,000円
書記(1)	25,000円
会計(1)	30,000円
区長(12)	100,000円
部会長(6)	20,000円
人権同和・健康福祉・生活環境・教育文化・産業交流・女性活動	
実行委員会の代表者	20,000円以下で別に定める

規約については、まちづくり協議会が目的に沿って、将来に向けて持続的に歩んでいけるよう、つねに見直しをしながら検討してまいります。

続いて開催、定期総会  
**事業計画承認される!**



定期総会では、半田三都生会長のあいさつに続いて、伊賀市を代表して伊賀支所長の内田泰成さん、続いて市議会議員の山下典子さんからあいさつをいただきました。

半田三都生会長あいさつ(要約)  
 「会長」という形で登場させていただきました。柘植地域には課題は多々(空家、耕作放棄地、山林、高齢者等)あります。各区での取り組み、地域挙げての取り組みが必要で、トレイランニング大会のように地域外の方を気持ちよく迎え入れるためにも環境面での取り組みを進めていきたい。柘植駅に関する取り組みも進めていきたい。他の事業も各部会や実行委員会を中心に住民の皆様と地域総ぐるみで取り組みたい。  
 市からは「ようやくやってきている」とは言われるが、その裏付けは少ないのが実情。行政にもよろしくお願ひしたい。  
 内田泰成支所長あいさつ(要約)  
 なにかと課題の多い中、柘植地域まちづくり協議会様にはいつもこころよく対応してい





内田支所長 山下市議会議員

ただいております。少子高齢化時代となり、厳しい状況の中、地域の魅力を最大限に発揮していくことが求められています。さまざまな課題がありますが、柘植まち協には取り組みの仕組みが確立されているところが素晴らしい。

また昨年度、若者ワークシヨップ、トレイルランニングへの支援、森林内やコースの清掃美化などもしていただきました。そういった活動がこれからはますます必要な時代となることでしょう。私も柘植地域の一員であり、担い手の一人として関わっていききたい。協議会のますますの発展と皆様のご健勝ご活躍を祈念しましてあいさついたします。

**山下典子市議会議員のあいさつ(要約)**

この4月、小杉区児童の通学に関して保護者負担となっていたバス代の免除については成果を得ることができました。また就学前の子どもの医療費が窓口無料化となりました。JR柘植駅のバリアフリー(エレベーター)はこれからも大きな課題です。ICカードの拡がりなど、いっそう関西線・草津線そして柘植駅の利便性を高め、乗降客を増やせるように取り組みます。

先日の柘植小学校入学式の際にでしたが、旧柘植保育園跡地の「いこいこ」に出勤されている方々の姿を目の当たりにしまして、がんばっていたに感謝しました。

このたびは十分な点はありますが、伊賀市に「残土条例」ができました。柘植地域においても環境面の問題をご指摘をいただけたらと思います。その他、空家対策に関しては、伊賀市は県下トップクラスの成果を挙げており、市の対応職員も2人となりました。熊本地震にあるような災害への対策も柘植地域では熱心に取り組みをしていただいております。これからもみなさまのご意見をいただきながら、地域のために取り組みますので、よろしく願います。協議会と皆様のますますの発展を祈念いたしております。



定期総会の議長は、上町区長の丸柱祐道さん(写真)が務めてくださいました。以下に、今年度事業の概要を掲載します。

詳しくは、「定期総会議案書」をご覧ください。なおホームページのお知らせからダウンロードできるようにしています。

**まちづくり協議会の運営に関わる事業**

- ① 『計画』・規約等検討事業
- ② 広報活動に関する事業
- ③ 研修事業
- ④ その他必要な事業
- ⑤ 事務局運営事業
- ⑥ 積立金会計へ戻入



**柘植地域各区に関わる事業**

- ① 12区連絡協議会活動
- ② 各区活動(地区業務・地区配布業務)



(12区連絡協議会)  
第13条 市行政と協議会及び各区運営に係る事項を審議するために、月に1回以上、12区連絡協議会を開催する。  
2 12区連絡協議会は、役員代表と12区の各区長をもって構成する。ただし、区長の場合には区長の指名する者をもって会議を成立させるものとする。

**分野別具体事業**

**人権・同和施策の推進に関わる事業**

- ① 人権啓発合同事業
- ② 合同フィールドワーク(近隣)の実施
- ③ 人権啓発映画一斉上映会の実施
- ④ 合同フィールドワーク(遠方)の実施
- ⑤ 柘植地域及びびいがまち人権学習・懇談・交流事業
- ⑥ 柘植住民及び部会員への広報・研修・啓発事業
- ⑦ 女性の地域活動推進(研修)事業

**健康・福祉の推進に関わる事業**

- ① 健康づくり推進事業
- ② 柘植地域福祉ネットワーク事業
- ③ ユニバーサルデザインのまちづくり事業
- ④ 地域スポーツ活動の推進事業
- ⑤ 公共交通の検討事業

部会長の紹介 (敬称略)



人権同和部会長  
橋本浩信



健康福祉部会長  
柘植美智代



生活環境部会長  
町田盛次



教育文化部会長  
西田哲也



産業交流部会長  
佐藤孝一



女性活動部会長  
平野絹子

- 生活・環境の再生に関わる事業**
- ① 交通安全・防犯・不法投棄等への対策
  - ② 柘植の森林整備事業
  - ③ 環境保全事業
  - ④ 自主防災力向上事業
  - ⑤ 都美恵の里美化事業
- 教育・文化の充実に関わる事業**
- ① 各種の講演会の実施事業
  - ② 市民センター活動事業
  - ③ 夏休みこどもの遊び事業
  - ④ 学校教育支援事業
  - ⑤ 「つげのまちに賑わいを」事業
  - ⑥ 「お作法」研修会実施事業



産業・交流の促進に関わる事業

- ① 特産品の創出事業
- ② エネルギー自給事業
- ③ 柘植駅・草津線活性化事業
- ④ 観光看板設置事業



実行委員会代表者の紹介 (敬称略)



自主防災実行委員会  
服部文昭



柘植駅を核とする公共交通のあり方検討委員会  
堀井信雄



教育ボランティア  
増岡茂樹

右記以外の  
実行委員会代表者の紹介

計画・規約等検討委員会	藤井明和
広報編集発行委員会	西田方計
人権啓発合同事業実行委員会	橋本浩信※
スポーツ実行委員会	中川秀紀
柘植の森林整備実行委員会	町田盛次※
特産品創出実行委員会	佐藤孝一※
観光看板設置実行委員会	田中重之

※他に部会長を兼務しています。(敬称略)

みんなで未来を切り拓こう

この指とまれ!

霊山桜まつり 開催される

主催：霊山保勝会  
共催：西柘植地域まちづくり協議会  
4月15日(日)、霊山寺周辺で桜まつりが開催されました。あいにくの雨模様でしたが、上村区は「バナナ」販売を実施しました。一方、まち協黒豆関連の取り組みは中止にしました。



演奏に癒されたケール・ユニットの

計画・規約等検討委員会では、今年度の公募委員を追加募集しています。柘植地域の将来に関わるまちづくり協議会の『まちづくり計画』・規約等を中心に年約十回の検討し提言するチームです。土日等を中心に事務局までお問い合わせさせていただきます。関心のある方は事務局までお問い合わせください。それ以外の各実行委員会等も「この指とまれ」方式で委員を募集中です。開催日はホームページのカレンダーで確認いただけます。  
お問い合わせは事務局長までお願いします。

☆☆☆事務局だより☆☆☆

▼総会が終わりました。部会や実行委員会では昨年度の事業反省や今年度の事業の検討に時間をかけていただきました。▼事務局は、役員会・運営委員会などを通じて、民主的に協議していただけるようお願いいたします。▼今年度の取り組み(事業)の一つ一つが私たちの地域の将来を左右する面があると思います。今年度もまちづくりの要として頑張ります。(西田方計)